

共同声明（骨子）

「安定と繁栄に向けた日本国とアラブ首長国連邦の包括的パートナーシップの強化に向けた具体的取組」を発表。政治、経済、文化での包括的パートナーシップの一層の強化を表明。

（政治分野での協力）

- 合同委員会の作業の改善に関する覚書署名を歓迎。政策協調を促進する意図を表明。

（安全保障分野での協力）

- ムハンマド皇太子は、「積極的平和主義」の観点から、中東を含む世界の平和と安定に積極的に寄与する日本の決意を歓迎。海上安全保障等の共通の目標に向かって協働することを決定。

（防衛協力）

- 相互の更なる防衛協力の重要性を認識し、防衛当局高官の相互訪問を歓迎。

（経済分野での協力）

- 石油開発での相互補完関係の進展を歓迎。原油の共同備蓄の容量拡大を決定。投資協定交渉の開始、原子力協定や租税条約の締結に向けた国内手続の進展を歓迎。人的能力の構築、福島第一原発事故の教訓に基づく安全性の向上等、原子力の平和的利用の分野における協力の促進のための覚書署名を歓迎。JCCME のアブダビ商工会議所やアブダビ品質規格評議会との覚書を歓迎。国際協力銀行とマスタルの環境事業協力に係る覚書や日本貿易保険による新たな引受枠設定を歓迎。金融部門での相互支援の重要性を認識。日本の経済政策等を説明するアブダビへのミッションを歓迎。ハリーフア基金と中小企業基盤整備機構との覚書署名を歓迎。

（航空分野での協力）

- 航空協定の新たな付表に関する交換公文を歓迎。

（領事分野での協力）

- UAE の要請に基づき、日本国は、数次査証発給の実施状況も考慮しつつ、UAE の一般旅券所持者の査証免除の是非につき検討することを決定。

（食料品輸入）

- 日本食の輸入に対する規制を緩和及び解除するために議論を継続する意思を表明。

（教育及び科学協力）

- 日本国政府のアブダビ教育評議会内での事務所開設を歓迎。東京大学とアブダビ石油大学との覚書を歓迎。安倍総理は、UAE 小中高生の日本への招待や柔道等のスポーツ協力の推進を表明。

（医療分野での協力）

- 安倍総理から、年末までに日本の高度医療機関へのアラブ首長国連邦の患者の受入れを開始する旨言及。ムハンマド皇太子はこれを歓迎し、国内手続を加速する期待を表明。

（環境分野での協力）

- 廃棄物管理や水産分野での技術支援のための国際協力機構による専門家派遣を歓迎。

（人道及び開発分野での協力）

- 人道援助及び国際開発分野での協力と理解の促進のための覚書の署名を歓迎。

（スポーツ分野での協力）

- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けて「Sport for Tomorrow」構想を通じたスポーツ分野での発展に取り組むことを確認。